

サポートセンター通信

NO.41

発行：松本市民活動サポートセンター
〒390-0874 松本市大手 3-8-13
松本市役所大手事務所 2階
TEL/FAX：0263-88-2988
E-mail：support-center@support-center.jp
URL：http://www.support-center.jp

市民活動フェスタ2012 in 松本

ぼくらの学校 ～みんなの心をつなげて～

日時 9月29日(土) 10:00～16:00

場所 あがたの森文化会館講堂棟・本館1階・並木道

オープニングセレモニー

10:00～10:30(会場：講堂)
神林太鼓連によるパフォーマンスで
「ぼくらの学校」開校!



展示ブース

10:30～15:15(会場：講堂)
各団体の活動が一目でわかるポスターなど展示!



ワークショップ 10:30～15:15

【講堂棟内】

- ・健康いきいき生活術(13:30～)(OPP)
- ・ミニ本作り(本と子どもの発達を考える会)
- ・ペーパークラフト(松本シニアネットクラブ)
- ・積み木広場(オイスカ長野県支部中信推進協議会)
- ・相続無料相談(全国相続協会)

【並木道】

- ・ウォークラリー(信州まつもと山岳ガイド協会やまたみ)
- ・はっぱスタンプ(森倶楽部21)
- ・森のおもちゃ館、おもちつき(11:00～)ほか
(松本わらべ館設立準備室)
- ・バルーンアート(インターナショナルハンドシェイク)
- ・ペットボトル風車工作ほか(3Rおじさん)
- ・リユース食器の無料提供(松本市消費者の会波田地区)

【本館1階】

- ・チャリティーフリマ(同窓サークル)
- ・ミシンカフェ(子育てコミュニティサイトPJ)

団体アピールタイム

各団体の活動や活動に対する思いをアピール!

- ・第1回 10:30～(会場：講堂)
- ・第2回 11:00～(会場：並木道)
- ・第3回 13:00～(会場：講堂)



スタンプラリー 10:30～15:00

展示ブースやワークショップをまわり、スタンプを集めて景品をゲット!

【抽選会】(会場：講堂)

- ・午前の部 12:00～
- ・午後の部 15:15～(帰りの会内で実施)



帰りの会

15:15～16:00(会場：講堂)
色々な思い出とともにみんなの心をつなげて
「ぼくらの学校」閉校!

喫茶・販売(会場：並木道) 10:30～15:15

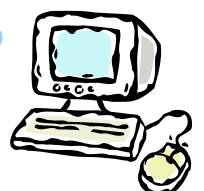
オリジナルグッズやカレー・焼菓子・アイス・ドリンクなどを販売!

人にやさしい街づくり推進協議会 てくてく
コムハウス パノラマ フットワークなぎさ

Facebook講座～SNSを活用した仲間づくり

Facebookを使って、SNSを活用した仲間づくりをしてみませんか?

日時:10月30日(火)14:00～17:00
場所:まつもと情報創造館(松本市大字和田 4010-27 臨空工業団地内)
対象:サポートセンター登録団体
定員:20名
受講料:無料
講師:草間淳哉氏(ナガプロ: <http://www.naganoblog.jp/> 運営、株式会社ウェブエイト代表)
問合せ:市民活動サポートセンター





託児ボランティア養成講座の開催、そして。。



東日本大震災等による避難者家族の子育てを支援する、託児ボランティアの養成講座が7月31日(火)をもって終了しました。受講生24名は、各種コーディネーター、保育士等の専門家により、ボランティアの心構え、幼児の特徴、事故や病気の応急処置、コミュニケーション術、身近な物を使った遊びといった、託児ボランティアとして活動する際に必要なあれこれを学びました。

最終回の心理カウンセラーの堀金實樹子氏の講演「人とのかかわりをもう一度考え直す」では、「人は人との関わりなくしては生きてはいけない。」「人と関わる時は五感を働かせることが大事で、更に大事なのは心で感じること。言葉で相手に伝えられるのは10%だけ。」といった、カウンセラーとしての経験やボランティア体験に裏打ちされたお話をお聴きしました。なかでも特に、「自信をもってやってください。自信とは自(おのれ)を信(しんじ)ること。ありのままの自分(良いところ悪いところを含めて)を自分自身が認めることが、自信につながります。」という言葉は、参加した皆さんの心に深く響いた様子でした。

その後、受講生達は早速、サポートセンターの避難者交流委託事業を中心に、託児ボランティアとしての活動をスタートさせています。

9月6日開催の「じっとみて！」親子カラーセラピーワークショップ(フリマネット信州主催)では4名が活動。お預かりした1歳1ヵ月のお子さんは2時間の託児の間のほとんどを泣いて過ごしていましたが、ボランティアの皆さんは臆することなく対応していたのは流石でした。

今後、様々な機会をとらえて、託児ボランティアとしての活動を進めていく予定です。(やまざき)



8月7日に

プラチナ世代セミナー“輝いて生きるために”～峠に立って見はるかす～

が 開催されました。

講師は、大澤秀夫氏(NPO法人ライフデザインセンター理事・敬和学園人文学部教授)

～峠に立って見はるかす～とは、山を登り峠に立ったときに、遠くまで晴れ渡った景色の中で過ぎてきた道が見え、またこれから行く道も見渡せるというイメージ。このイメージはプラチナ世代の生き方と一緒に、自分の生き方を振り返りながら、今後どういう生き方ができるかを考えることが大切で、自分や家族のために一生懸命過ごした時期を経ているので、これからの人生での「二里目の仕事」では、社会の中で何が出来るか、自分に与えられている使命はなにかを選び取って実践してほしいと強調されました。

病院で過ごす子ども達に本を贈る
サンタ・プロジェクトを、松本でも計画
中。興味のある方は、当サポートセンター
(0263-88-2988)までお問合せください。

大澤先生自身、開智の松本教会に牧師としていらしゃったときに、ご自分のお子さんがこども病院に入院したことがきっかけで「松本カンガルーの会」を立ち上げ、入院中のこどもたちとその家族の支援活動をされていました。

その後転勤された新発田市では、**サンタ・プロジェクト** **しばた**というシステムを作って、たくさんの「サンタになりたい人たち」とこどもたちをつなぐ活動をしています。これは、病院とサンタ・プロジェクトと書店が連携して、プレゼントしたい人が入院しているひとりの子のために本を1冊選び、匿名でメッセージをつけて贈ることができるしくみです。(かない)





中信地域中間支援組織設立準備会

TEL & FAX : 0263-87-3005
E-mail : chusinjunbi@gmail.com

「中信地域に、NPO を支援するための新たな組織を作りたい」塩尻市で活躍する市民活動団体間でたためられてきたその思いが、今年4月についに形となって発進した。”NPO を支援する NPO “である「中間支援組織」、その本格的な立ち上げを目指し、今回作られたのは中信地域中間支援組織設立準備会。その中心を担われたお一人、山田直美さんにお話を伺った。



例会で、将来の展望を模索中

会には中信地区の市町村から、市民活動に携わっている多彩な顔ぶれが揃う。また行政の側からもアドバイザーとして松本市、塩尻市、安曇野市の職員が参加し、定期的に意見交換を行っている。

活動の大きな二本柱は「広報」と「資金づくり」。「まず、広報を通じ団体の存在や内容を知ってもらう事がすべての活動のベースになる」との思いと、その上で「活動していくには、やはり必要不可欠なのは資金」との考えからだ。広報戦略を得意とするメンバーや、日本ファンドレイジング協会が認定する准認定ファンドレイザーの資格を持つメンバーな

ど、それぞれの分野のエキスパート達がそれを後押しする。特にこの二つに力を入れていくことで他の中間支援組織とはまた違う特色を出していくことを目指していくという。そして、ゆくゆく理想像は「地域に住む一人ひとりが、生活の中で行政では気づけない『こうなればいいな』という“小さな気づき”を見つけた時に、仲間と共に自らそれを解決していける人が増える」こと。

「会の活動がその一助となり、後々はその理想が地域の垣根を越え、県内全域に広がってくれば。」山田さんのそんな言葉から、長野県の新しい将来像が見えた気がした。（かわかみ）

長野県 平成24年度新しい公共支援・推進事業

長野県では、新しい公共の担い手となるNPOの自立的活動を後押しし、自ら資金調達をして自立的に活動することが可能となるような環境整備を進めるための事業として、多彩なセミナー・講座等を県内各地の会場で実施しています。

地域協働コーディネーター養成講座

地域の課題を解決する多様な主体（NPO、企業、行政等）を、有機的につなぎ、事業をプロデュースする地域協働コーディネーターを養成するための講座。21世紀の地域経営に必要なスキルを体系的に習得し、実践的な内容も多く盛り込んだ講座です。

NPO人材育成事業

シニア層・団塊世代やNPO活動に関心を持つ現役世代の人たちが、企業・行政機関等で培った専門知識や技術をNPOで活かす仕組みを創設し、NPO活動の基盤強化、社会貢献活動への参加機会拡大を図るための事業です。

NPO運営セミナー

NPO運営基礎セミナー

NPO活動従事者の方々向けの、NPOの運営に必要な基礎知識の習得、人脈育成のためのセミナーです。

長野市、上田市、松本市、伊那市の県内4会場で開催されており、松本市市民活動サポートセンターも会場となっています。

NPOエキスパート講座

NPOの理事長や事務局長等団体運営の中核を担う方々を対象としています。

活動のステップアップや活動の拡大につながる知識の習得、人脈づくりなどに役立てて頂く講座です。

融資利用の円滑化のための支援事業

NPO活動に必要な資金を円滑に金融機関から調達できるようになるために、融資に関する知識やスキルを習得する講座です。

県内7市（佐久市、上田市、諏訪市、伊那市、飯田市、松本市、長野市）で融資制度を利用する知識習得のための講座と、アドバイザーによる個別相談が実施されます。

松本市では11月6日（火）に松本市市民活動サポートセンターで開催されます。

11月18日（日）には、「誰もが活躍できる協働社会実現フォーラム ～NPO・企業・県民がつくる長野県の新しい公共のデザイン～」が信州科学技術総合振興センター（長野市若里4-17-1 信州大学工学部内）で開催されます。

現在、受講者を募集中の講座、これから募集が始まる講座もあります。詳しくは長野県HP（<http://www.pref.nagano.lg.jp/kikaku/np0/menu.htm>）をご確認ください！



「新しい公共」とは・・・

これまで「官」が独占してきた領域を「公（おおよけ）」に開いたり、官だけでは実施できなかった領域を官民協働で担ったりするなど、市民、NPO、企業等が公的な財やサービスの提案及び提供主体となり、医療・福祉、教育、子育て、まちづくり、学術・文化、環境、雇用、国際協力等の身近な分野において共助の精神で行う仕組み、体制、活動などをいいます。

（内閣府「新しい公共支援事業の実施に関するガイドライン」及び「新しい公共支援事業Q & A」から抜粋）



イベント情報をお寄せください。

センター通信やホームページで、皆さんのイベント情報や募集情報などをご紹介します。

信州は大丈夫？ 放射線と内部被爆

広島や沖縄の人々に寄り添って内部被爆の研究を続けてきた矢ヶ崎克馬氏の講演会が開催されます。

日時 9月23日(日) 14:00~16:30

場所 松本市総合社会福祉センター
(4階大会議室)

講師 矢ヶ崎克馬氏
(琉球大学名誉教授)

参加費 500円(高校生以下無料)

託児 ただ今キャンセル待ち
<予約は瀬谷まで(9~18時)>
Eメール: saruru_ru0059@yahoo.co.jp
TEL: 080-5523-2109

問合せ 矢ヶ崎克馬講演会実行委員会
代表 柳谷知之 TEL: 090-9953-3238
Eメール: tmk_yanagiya@nifty.com

脱原発カフェ

お茶を飲みながら、脱原発についていろいろな人の話を聞いたり、自分の思いを話してみませんか？

日時 9月27日(木) 9:30~11:30

場所 市民活動サポートセンター

参加費 無料

問合せ 原発のない未来をめざす会
TEL: 090-4628-8549(水谷)
0263-46-0624(有賀)
0263-27-4020(村井)



モクフェス2012

木工教室・マイ箸づくり・ウッドリースづくり・「もっくりん」を作ろう・ミニ上棟式・積み木や木のおもちゃで遊ぼうなど、すべて無料の体験イベント！

日時 10月8日(月・祝) 木の日
10:00~15:00(雨天決行)

場所 アルプス公園東入口

主催・問合せ 松筑木材協同組合
TEL: 0263-47-7466
FAX: 0263-47-7467

協力 松本木材協会 松本材青会
フリマネット信州 信州里山.net.
松本わらべ館 TOY BOX

モク・クイズラリーに参加して大抽選会にチャレンジしよう！！

編集後記

信州の短い夏が終わり、今年も秋が訪れました。秋の恒例イベントとなった“市民活動フェスタ”が今年も開催されます。皆様お誘い合わせの上、ぜひお気軽にお越しください！(かわかみ)

～ふくしま・うた語り～

加藤登紀子コンサート&鎌田實いのちの講演会

歌手加藤登紀子さんのコンサートとNPO法人日本チェルノブイリ連帯基金(JCF)の鎌田實理事長による講演を組み合わせました。

6月には、福島の子どもたちを守りたいと、歌と語りのCD「ふくしま・うた語り」を作成しました。

日時 10月8日(月・祝) 15:30~
(開場15:00)

場所 松本市キッセイ文化ホール
(長野県松本文化会館中ホール)

チケット代 全席指定5,000円
(未就学児はご遠慮ください。)

問合せ・予約 日本チェルノブイリ連帯基金
TEL: 0263-46-4218

県内に避難されている方100名をご招待いたします。

コンサートの収益の一部を福島支援に充てます。

同窓サークル 子育て支援フェスタ2012 作って 動いて 食べよう

今年もフェスタで、日頃の育児疲れをリフレッシュし、親子で一緒に楽しみましょう。

ピラティス、親子体操、クラフト、相談コーナー、飲食ブースなど、楽しい企画が盛りだくさんです。

日時 10月15日(月) 10:00~13:45

場所 松本市総合体育館
メインアリーナ&和室

入場料 500円(大人のみ)
全講座無料・申込みは不要
但し、クラフトは各1000円のマテリアル費がかかります。

問合せ 同窓サークル事務局
TEL: 080-2370-6398

収益は松本市にお住まいの震災避難者の支援に充てられます。

小赤の家に暖かい冬を！里保 Presents ミュージック・ツリー・チャリティー・ライブ@松本

原発事故により長野県へ避難されている避難者の方々の支援活動拠点である「小赤の家」に、ストーブ等を購入するためのチャリティーコンサートです。

日時 10月21日(日) 2回公演(予定)
13:30~14:30 17:00~18:00

会場 萬年山曹洞宗 瑞松寺
入場料 無料(募金箱を設置しストーブ購入のための募金活動を実施。避難者はご招待)

プログラム NHK 東日本大震災支援ソング「花は咲く」「また君に恋してる」 他

問合せ 特定非営利活動法人
里山保全再生ネットワーク
TEL: 0263-45-0024
託児については、ご相談ください。